

製品名: PLA2G7 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82392**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	PLA2G7
別名	PAFAD; PAFAH; LP-PLA2; LDL-PLA2
遺伝子 ID	7941.0
SwissProt ID	Q13093
免疫原	大腸菌で発現したヒト PLA2G7 (AA: 22-441) の精製された組み換え断片。

背景

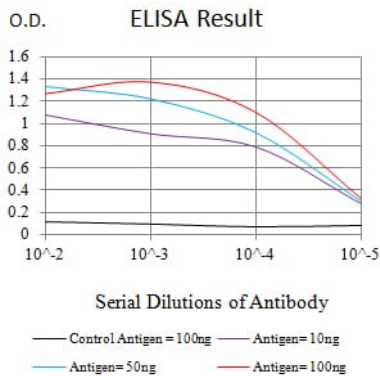
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、血小板活性化因子を生物学的に不活性な産物へと分解する酵素として分泌されます。この遺伝子の欠陥は、血小板活性化因子アセチルヒドロラーゼ欠損症の原因となります。この遺伝子には、同じタンパク質を

コードする2つの転写産物バリエーションが見つっています。

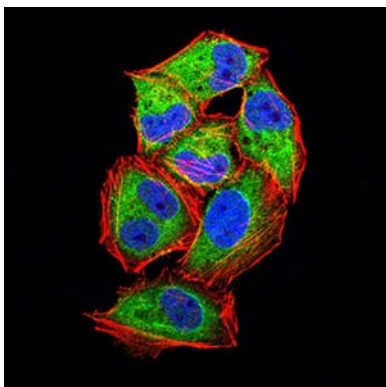
研究分野

-

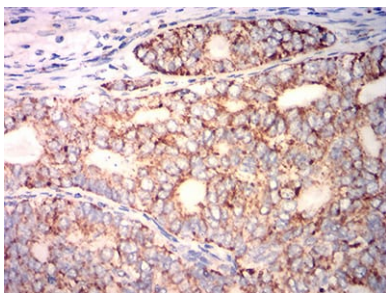
画像データ



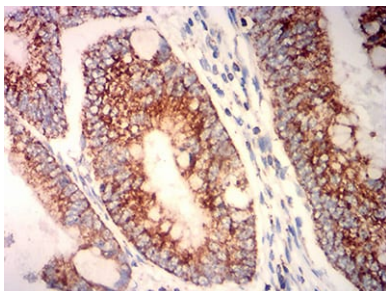
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



PLA2G7 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



PLA2G7 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



PLA2G7 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。